

平成30年9月26日

最上川上流大規模氾濫時の減災対策協議会

## 近年の異常降雨時を踏まえた住民避難に 重点を置いた水害対応訓練を行います

～村山地方の3市町を対象とした実践的な訓練を実施～

最上川上流大規模氾濫時の減災対策協議会では、「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく「最上川上流域の減災に係る取組方針」に基づき、**村山地方3市町を対象に水害対応訓練**を実施します。

この演習では、簡易ロールプレイング方式及びDIG方式による課題解決型の2方式で行うことで、自治体の危機管理担当者の災害対応能力の向上を図り、豪雨災害に備えます。

1. 開催日時 平成30年 9月27日（木）10:00～15:30
2. 開催場所 ヒルズサンピア山形 2F蔵王
3. 参加団体 山形市、上山市、山辺町、山形県、山形河川国道事務所  
(約30名出席予定)
4. 内容等 洪水危機管理演習  
①簡易RPG方式による演習  
②課題解決型による演習 ※別添参照
5. 取材 会場での受付後、撮影は随時可能とします。

〈発表記者会〉 山形県政記者クラブ、米沢記者倶楽部

問い合わせ先

(最上川上流大規模氾濫時の減災対策協議会 事務局)



国土交通省

東北地方整備局 山形河川国道事務所

山形市成沢西四丁目3番55号

TEL 023-688-8933(直通)

さとう かつみ

副所長

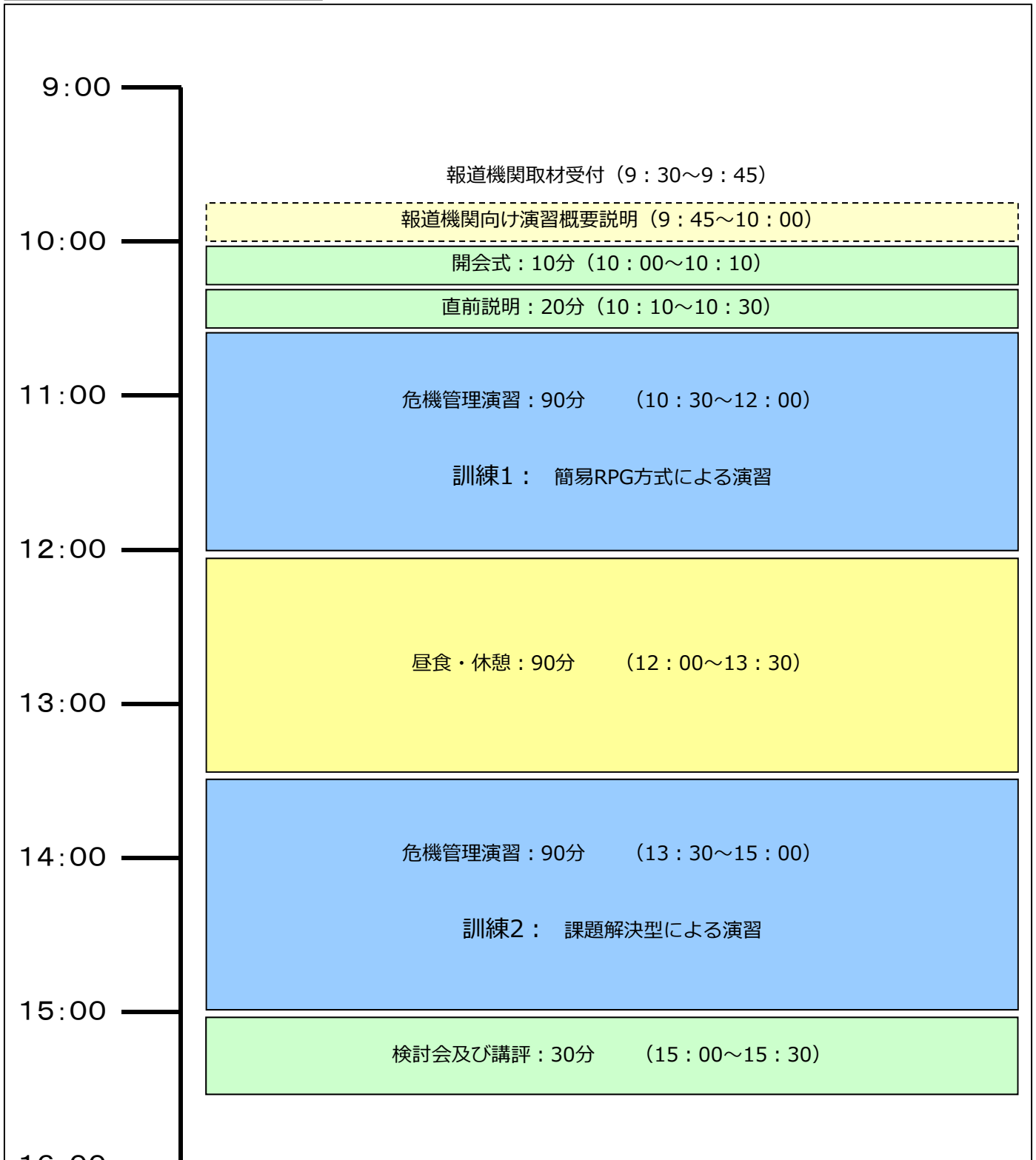
佐藤 勝美 (内線204)

くりた まさよし

調査第一課長

栗田 政芳 (内線351)

スケジュール(予定)

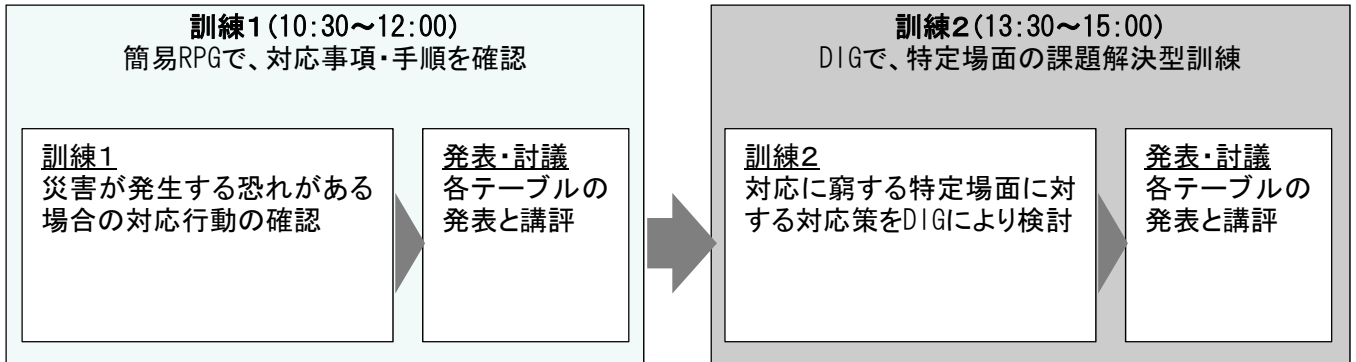


【留意事項】

- ①当日の気象、災害状況等により延期する場合があります。
- ②当日は、一般の方々の見学も可能です。
- ③報道機関を対象に、当日の9:45から演習内容を説明しますので、会場入口で受付をしてください。

## 実施内容

### 演習の流れ



### ※訓練1 簡易ロールプレイング方式とは

- 気象状況や河川水位の状況に応じたいくつかのフェーズに分類し、フェーズごとに状況を付与、対応行動を検討、書き出していく方法を採用。
- 状況付与は、紙媒体のみで行う簡易なものとし、実時間での状況付与は行わない。
- 各フェーズ10分程度とし、それぞれのフェーズでいくつかの状況付与を行い、適切な対応行動を検討し、書き出す。

### ※訓練2 課題解決型方式とは

- 予め対応方法が検討されていない突発的に起こる想定外の事象などの状況を想定する。
- プレーヤーはその状況に対して、限られたリソース(情報、人員等)の中で取り得る最適な(よりベターな)対応を図面等をもとにDIG方式で検討する。(DIG: Disaster Imagination Game)
- 想定外の事象などに対して様々な観点からディスカッションすることで、予め準備して置かなければならない課題事項(対応の優先事項の考え方、対応マニュアルの更新、事前準備等)を抽出することを企図するもの。

# ヒルズサンピア山形



会場に関するお問合せ及び当日の連絡先  
TEL 023-688-8933 (山形河川国道事務所 調査第一課)

## 平成29年度 最上川上流危機管理演習状況



演習部では付与情報を元に状況把握